

令和6年度 第4回浜松市市民協働推進委員会

日 時：令和6年12月17日（火）午前9時～午前10時

場 所：浜松市役所 本館8階 第3委員会室

出席者：鄭智允委員長、須山嘉七郎副委員長、小野田和弘委員、北智美委員、
成瀬記言委員、橋本成美委員、夏目記正委員、平松千佳委員、村木則予委員
（オブザーバー）今中秀裕浜松市市民協働センター（はまこら）センター長

報道関係：0名

傍聴者：0名

事務局：新谷市民部長、嶋津市民協働・地域政策課長、石原市民協働・地域政策課課長
補佐、森本副主幹、柳川、菅谷

会議次第

1 開会

2 議事

令和6年度浜松市CSR活動表彰の選考について

3 事務連絡

- ・CSR活動表彰の表彰式について
- ・次回のスケジュールについて

4 閉会

《資料》

- ・令和6年度 浜松市CSR活動表彰について……………資料1
- ・【非公開】令和6年度 浜松市CSR活動表彰 事前審査結果について……………資料2
- ・【非公開】令和6年度 浜松市CSR活動表彰 事前審査結果（一覧表）……………資料3

1 開会

事務局： ただ今から令和6年度第4回浜松市市民協働推進委員会を開催する。

本日は、古橋委員より欠席される旨の連絡をいただいております、9人の委員で会議を進める。

また、本日もオブザーバーとして浜松市市民協働センター（はまこら）の今中センター長に出席いただいている。

※配布資料の確認

鄭委員長： はじめに、会議の公開・非公開について確認する。

事務局： 本日の議事について、受賞者の選考に関する審議部分は非公開としたいと考えている。非公開事由を定めた浜松市情報公開条例第7条第5号に規定される「審議等に関する情報であり、公にすることにより、率直な意見の交換もしくは意思決定の中立性が不当に損なわれる恐れがあるもの」に該当するためである。議事に入ったらまず、事務局から本事業の概要と選考の流れを説明し、その後、受賞者の選考に入る。委員の皆様のご意見の交換が制限されてしまうことをさけるため、受賞者の選考に関する審議部分は非公開としたい。

鄭委員長： 事務局の提案について、委員の皆様のご意見はいかがか。

—委員一同異議なし—

鄭委員長： それでは、本日の会議は審査部分を非公開とする。

本日は傍聴人も報道関係者もないため、このまま議事に入る。

2 議事

令和6年度浜松市 CSR 活動表彰の選考について

鄭委員長： それでは議事に移る。まず、本事業の概要と選考の流れについて、事務局に説明を求める。

事務局： ※本事業の概要

- ・本事業は、市内での社会貢献活動に積極的に取り組む事業者を表彰するもの。
- ・9/2(月)から10/11(金)まで募集を行い、22事業者から応募があった。

※選考の流れ

- ・事務局から、事前審査結果について説明を行う。
- ・優秀賞、特別賞、市民協働奨励賞の選考を中心に、意見交換と審議を行う。
- ・事前審査（採点）の修正は行わず、審議を通して各賞候補を選考する。
- ・応募事業者と近い関係性を有する委員は、当該事業者の選考に加わることはできないため、申告のあった委員について後ほど確認する。

鄭委員長： それでは受賞者の選考に入る。ここからは会議を非公開で進めていく。

—傍聴人・報道関係者なしのためそのまま受賞者の選考へ—

※非公開部分

3 事務連絡

鄭委員長： 最後に、事務局から連絡事項等はあるか。

事務局： CSR 活動表彰の表彰式について、表彰式は令和 7 年 3 月頃に CSR シンポジウムとあわせて開催予定である。

次回の市民協働推進委員会は、3 月上旬に開催予定である。議題については、はままつ夢基金事業費補助金の事業提案の審議を予定している。また日程調整についてご連絡させていただく。

鄭委員長： 他にはないか。なければ閉会に移る。事務局からお願いしたい。

4 閉会

事務局： 以上をもって、令和 6 年度第 4 回浜松市市民協働推進委員会を閉会する。